


(ご報告とお願い)

令和3年9月6日(月)に「明日のたつのを語る！市民の集い実行委員会」様からいただきましたご質問について、私の回答をお知らせいたします。

本件については、9月19日(日)の朝刊に市内全域で新聞折込されるとお聞きしておりますが、手書きでないことを理由に、私の回答は受理していただけませんでした。真摯に対応いたしました。私の思いを市民の皆様にご伝えることができず、誠に残念でなりません。

こうした形で掲載させていただき運びとなりましたこと、どうかご理解いただくとともに、私の思いを広く周知いただき、多くの皆様にご覧いただければ幸いです。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和3年9月18日
山本 実 

※質問内容は以下のとおりです。

質問1：この8年間のたつの市政で、印象に残る事業とその評価をお聞かせください

質問2：これからの4年間に必ず実現できる政策と、その意気込みをお聞かせください

質問3：合併して16年、水道料金をはじめ、公共施設等の使用料など、市民の負担金の公平性をどうお考えですか

質問4：これまでの国のコロナ対応の判断やあり方について、何かご意見はありますか。
さらに市独自の対策はお考えですか

質問5：教育や子育ての現状や環境について、取組むべき課題とその改善策は、ありますか

質問6：観光資源とそれを活用した新しい観光行政の推進案をお持ちですか

質問7：現在の人口減少問題の対策で、たつ市として、さらに必要な政策は何だとお考えですか

質問8：市内の大型宿泊施設や統合後の学校施設について、将来どうあるべきか、具体的な構想はありますか

質問9：経済産業の活性化や各種開発事業の推進と、それによる財政改善に向けてのお考えはありますか

質問10：予想される様々な気候変動の中、市民の命を守るためのさらなる対策はありますか

質問11：将来の地域社会を担う子どもたちに、ぜひ伝えておきたいことは何かありますか

質問12：たつ市のみなさんに向けて今のお気持ちを自由にご述べてください

☆たつの市民のお二人にお聞きしました☆

お二人には、個人的なお考えで結構ですので、
具体的にお答えください、とお願いいたしました。
たつの市の様々な問題点に加え夢や将来像を一市民の立場から、
率直で自由なご意見を語っていただきました。実現を祈ります。


♡お答えくださったお二人には、心から感謝を申し上げます♡

<p>回答1：中学生給食費無料化をはじめ、本市独自の「はつらつベビーまごころ便」や「祝入学応援事業」など子育て世代への総合的な支援事業に注力し、併せて、市民病院の独立行政法人化などの行財政改革を断行することで、必要な財源の確保、健全な行財政運営に取り組みました。</p> <p>効果は表れ始めていますと感じておりますが、市民の皆様の評価が最も重要であると考えています。</p>	<p>質問 1 この8年間のたつの市政で、印象に残る事業とその評価をお聞かせください</p>	
<p>回答2：実現に向けて重点的に取り組む施策としては、ワクチン接種の早期完了などの総合的なコロナ対策。小学生以下の給食費無料化、高校生までの医療費無料化などの子育て・教育施策の拡充。高齢者・障害者の外出支援。観光基盤の整備と活用、浸水対策、土地区画整理の推進などのまちづくり・経済施策。</p> <p>また、市長の給与、退職金の削減やスマート自治体への転換、公共建築物再編計画の推進など不断の行財政改革です。</p>	<p>質問 2 これからの4年間に必ず実現できる政策と、その意気込みをお聞かせください。</p>	
<p>回答3：公共施設等の使用料などは、受益者負担の考え方から、提供する行政サービスに応じ、そのコスト、私益性、公益性、選択性、必要性、近隣市町の状況などを踏まえご負担いただいております。</p> <p>一方、市民の公平性を確保するために、常に経費の節減や利用者等の増加に努めねばならず、また、市民の生活を取り巻く社会状況に応じ、使用料の改定など臨機応変な対応が必要と考えます。</p>	<p>質問 3 合併して16年、水道料金をはじめ、公共施設等の使用料など、市民の負担金の公平性をどうお考えですか</p>	
<p>回答4：国の様々なコロナ対応が実施される中で、第一に市民の方や団体・事業者の状況を把握し、その状況に対応した市単独の対策や国のコロナ対策を迅速かつ的確に行うことです。</p> <p>現時点では、国に対し希望する全ての市民が円滑にワクチン接種できるよう、ワクチン供給をできるだけ早くにお願いしたい。</p>	<p>質問 4 これまでの国のコロナ対応の判断やあり方について、何かご意見はありますか。さらに市独自の対策はお考えですか</p>	
<p>回答5：少子化の影響による学校の小規模化、幼児教育・保育の無償化による入園希望者の増加、GIGA スクール構想、小学校の英語教育導入など、大きく変化する教育・子育て環境の中で、今後、小学1年から中学3年までの学びや育ちの連続性を確保した小中一貫教育の体制整備や職員の資質・専門性の向上、また、特別な支援を必要とする子どもたちへの市独自の支援が重要であると考えます。</p>	<p>質問 5 教育や子育ての現状や環境について、取り組むべき課題とその改善策は、ありますか</p>	<p>令和5年9月10日</p>
<p>回答6：令和元年度に選定された龍野地区の「龍野重要伝統的建造物群保存地区」や同年度に「日本遺産」認定された室津地区の北前船に関連する文化財など、多くの貴重な資源を活用した観光施策を進めるために、駐車場整備やAR(拡張現実)技術の導入、民間団体・地域の方々による体験イベントなどや観光協会によるホームページの更新、SNS の活用などによる情報発信などが重要です。今後は、市内の観光地を結ぶマイクロツーリズムや「ひょうごロケ支援 Net」との連携などポストコロナを見据えた施策が必要と考えます。</p>	<p>質問 6 観光資源とそれを活用した新しい観光行政の推進案をお持ちですか</p>	<p>山本実 </p>

裏面につづく

みんなそろって投票に行こう！

<発行：明日のたつのを語る！市民の集い実行委員会>

<p>回答 7: 人口減少は本市においても喫緊の課題であると捉え、その対策として、妊娠・出産期から高校生までの切れ目のない総合的な子育て支援・教育環境の拡充、住み慣れた地域で暮らし続けられる高齢者・障害者施策の充実、土地の流動化や企業誘致・地域資源を生かしたまちづくり・経済施策に取り組んできました。しかしながら、人口減少対策に特効薬はないといわれるように、まずは、それらの施策を継続して取り組むとともに、市民の皆様からお聞きした想いや考えを市政に生かした施策を展開することで「住みたいまち たつの」の実現を目指したいと考えます。</p>	<p>質問 7 現在の人口減少問題の対策で、たつの市として、さらに必要な政策は何だとお考えですか</p>	
<p>回答 8: 学校等の跡地活用については、民間事業者による飲食店や福祉施設、食品加工工場、また、複合交流施設など全国で様々な有効活用がなされており、文部科学省も廃校施設活用事例集でそれらの事例を紹介しています。 本市の場合、地域によっては都市計画法による区域区分の制限等がございますが、全国の活用事例を参考に、地域の方々の意向を尊重しながら、地域の発展に寄与する有効活用を考えて参ります。</p>	<p>質問 8 市内の大型宿泊施設や統合後の学校施設について、将来どうあるべきか、具体的な構想はありますか</p>	
<p>回答 9: 近隣商業地域に向けた龍野 IC 周辺土地区画整理事業や工業流通地域に向けた龍野西 IC 周辺土地区画整理事業など、土地利用の規制緩和による新たな産業用地を創出し、企業の誘致や留置を推進します。 また、地場産業の「たつのブランド」づくりへの支援、ふるさと応援寄附金の返礼品などによるPRの強化、新たな起業・創業の支援などの取り組みで経済産業の活性化を図ります。</p>	<p>質問 9 経済産業の活性化や各種開発事業の推進と、それによる財政改善に向けてのお考えはありますか</p>	
<p>回答 10: 市地域防災計画に基づく防災対策に、女性の視点による防災対応の強化・充実を加える。自主防災組織による地区防災計画作成の支援や避難行動要支援者の個別支援計画の作成に取り組む。迅速な避難情報の提供、避難所における感染防止対策、避難生活の長期化に対応する施設整備など新たな施策で安全性を確保する。民間事業者等との応援協定締結の促進、県・近隣市町との連携強化など、災害への即応体制の確立を図ります。</p>	<p>質問 10 予想される様々な気候変動の中、市民の命を守るためのさらなる対策はありますか</p>	
<p>回答 11: 「皆さんがこれからの未来を切り拓くためには、自分の良さや可能性を信じ、多様な人々と協力し様々な困難を乗り越えていく力が必要となります。 皆さんがこのふるさとたつの市でしっかりと勉強やスポーツに取り組み、自らの夢や志を実現できるよう、また、ふるさとたつの市を愛し、思いやりの心を持ち、共に支えながら未来を担う人となれるよう期待しています。 私自身も一緒になって努力いたします。」と伝えたい。</p>	<p>質問 11 将来の地域社会を担う子どもたちに、ぜひ伝えておきたいことは何かありますか</p>	
<p>回答 12: まちづくりの原点は「市民が主役」でなければなりません。私は、「市民対話広場事業」や「新春座談会」、また地域行事などの様々な機会を捉え、可能な限り地域に出向き、市民の皆様から市政に対する御意見や想いを直接お聞きしました。 この貴重な財産を市政に生かし、皆様と共に愛するたつの市の未来を展望しつつ、「住みたいまち たつの」の実現に向かい、まちづくりに全力を尽くす覚悟です。</p>	<p>最後に たつの市民のみなさんに向けて今のお気持ちを自由に述べてください</p>	<p>令和5年9月10日 山本 実 </p>

みんなそろって投票に行こう！

<発行：明日のたつのを語る！市民の集い実行委員会>